



「団委員長メッセージ」

団委員長 高根博信

東日本・日本海沖大震災が発生して既に1ヶ月以上が経過しましたね！実際今も余震が続き、また原発の問題でまだまだ気を抜けない日々が続いております。

そんな中、目黒一団では体験集会を4月17日、義援金募金活動を4月24日に開催いたしました。

体験募集につきましては、たくさんの(21名)の子ども達が参加してくれました。内、12名がその日に仮入団していただき、翌週の活動にももう一人体験者が参加して下さり、現在合計13名のビーバー隊と1名のカブ隊の子ども達と一緒に仲良く活動しております。山の手地区全ビーバー隊の総人数は40名です。

近い将来目黒一団が50%以上を占める事になりそうですね！とてもうれしいNewsです。目指せ30名ですね！

4月23日・24日は義援金活動を予定しておりました。23日は悪天候の為中止としましたが、24日は天気もよかったですスカウト達が声を揃えて元気よく活動してくれたおかげで募金総額 161,090円とすばらしい成果を上げる事ができました。パチパチ！

内、祐天寺駅 136,846円 ・ 中目黒駅 24,244円

これからも引き続き義援金活動、また被災地向けの活動を続けていきたいと考えております。皆で頑張り日本を応援していきましょう！

(写真は4月17日の体験集会で参加の父母に対応する高根団委員長。なお団委員長は連休中5月3日から3日間の団研修に参加です、お疲れ様！)



東日本大震災義援金募金活動の報告

4月24日実施

報告：佐藤ボーイ隊長

3月に発生した東日本大震災を受けて、目黒1団のリーダー・スカウトによる募金活動が祐天寺・中目黒の2駅で行われました。

当日は午後2時に祐天寺駅に集合、そこから祐天寺駅班・中目黒駅班の2つに別れて募金を呼びかけました。

スカウト30名に加え、前週の体験集会でビーバー隊に仮入隊した子供たち、更に保護者の方々も参加して下さり、二つの班に分けたことを感じさせないほどの活気となりました。

最初のうちは街頭で大きな声を出すのを恥ずかしがっていたスカウト達も、ボーイ隊スカウトの音頭で声を出していくうちにだんだんと慣れていった様子で、募金開始から20分もするころには全員が大きな声で募金への協力を呼びかけていたようです。

募金活動は1時間半で終了しましたが、この日集まった募金は2つの駅をあわせて総額16万円以上となりました。

協力して下さった方々に心からお礼を申し上げたいと思います。



祐天寺駅での募金活動



がんばろう！日本

体験・募集隊集会 (各隊合同・4月17日実施)

報告： 中村ビーバー隊長

ビーバー隊とカブ隊を対象として実施されました今回の体験募集集会はビーバー隊に21名、カブ隊に2名の皆様が来場されました。

最初はビーバー、カブ隊とそれぞれの隊で活動が行われ、その間にボーイ隊とベンチャー隊のスカウトは広場の炊事場でおやつ作りをしました。おやつは焼きリンゴとケーキでした。おやつの子ども達だけでなく体験に入らした保護者の方々にも配られ、大変好評でした。

おやつ休憩をとった後は、全隊合同でゲームをしました。全隊でゲームをすることはあまり機会がないことなので、現スカウト達も元気いっぱい体を動かして楽しんでいました。

今回は特にビーバー隊では現スカウトを合わせると約30名近い人数で、普段にはないような大変な盛り上がりとなりました。

大勢の皆様に仮入団申込書を提出いただきましたので、これからもご参加いただき、是非入団していただけたらと思います。

仏教章(浄土宗)研修会参加報告

3月にVS隊飯島君が京都嵯峨野の清涼寺で開催された仏教章研修会に参加してきました。以下飯島君の報告と感想です。



“信仰のないスカウトは、単なる技術屋にすぎない”
これは、ボーイスカウト活動の創始者、ベーデン・パウエル卿の言葉。ボーイスカウト活動では、この信仰の思いから始まり、現在も明確な信仰を持つことを奨励されている。その指標となるのが宗教章であり、その中の仏教章の取得を希望し、家の宗派である浄土宗の今回の研修に参加させていただいた。

本研修は京都で行われた。まず私はその参加資格を得るため、3月13日に東京都内、浅草の清光寺というお寺で事前研修を受けた。ここでは、浄土宗に関する基礎的なことを学んだ。知識等に加え、仏教賛歌や日常修行についても教わった。

そして3月27～29日、京都・清涼寺で行われた2泊3日の本研修に参加した。初日は、正午集合だったので、京都到着後、二条城を観光してから、お寺のある嵯峨嵐山へ向かった。

この研修には、全国から34名のスカウトが集まった。目黒1回からの参加は私だけで、少し緊張したものの、すぐに打ち解けて仲良くなった。研修内容は、講義が中心で、釈尊の生涯とその教え、法然上人の生涯とその教えといったことを主に学んだ。また、仏教賛歌の練習や、お勤めも行った。そして、2日目の夜、最大の行事である帰敬式に臨んだ。帰敬式とは、三宝に帰依する為の式典、つまり正式に仏教徒になるための式典で、非常に厳かなものであった。無事にこれを終えることができ、ほっとした。そして最終日、浄土宗スカウトとしての今後の生活について教わり、正午に解散となった。

この後、嵐山を数人で少し散策し、1人で仁和寺と龍安寺を観光した。そして、京都駅前まで9人が集合した。夕食をともにして、帰路に着いた。

本研修の後、仏教章の取得には事後研修が必要となり、奉仕活動等を行う。取得に向け、しっかりと取り組みたい。

今回の研修で学んだことを、浄土宗スカウトとしての今後の生活に活かしたいと思う。中でも、感謝の心を持つことは特に大事だと思う。

これらの事を人生の糧として忘れないようにしたい。

東日本大震災の中、この研修に参加させてくださりお世話になった方々に改めて感謝の意を伝えたい。



ベンチャー隊 飯島 雅也



大勢の体験者を交えてのBV活動とそれを見守る父母の皆様



各隊活動報告&活動予定

	4月の活動		5月の予定	
BVS	17日	体験募集集会	8日	隊集会 (在原警察署 交通安全サマナー)
	24日	隊集会 ビバリアビバ	22日	隊集会 CSと合同
	24日	震災義捐金募金活動		
CS	17日	体験募集集会	15日	隊集会
	24日	ハイキング (都内)	22日	隊集会
	24日	震災義捐金募金活動		
BS	17日	体験募集集会	29日	ハイキング
	24日	隊集会 (料理集会)		
	24日	震災義捐金募金活動		
VS	17日	体験募集集会	1日	隊会議
	17日	VS集会		
		大震災で自分たちができること		
	20日	隊会議		
	24日	震災義捐金募金活動		
RS	27日	隊会議		
	3日	隊会議	8日	隊会議
	10日	隊集会		

